

2019年1月7日

逗子市

第66回逗子市内一周駅伝競走大会を開催します。

66回目を迎える歴史ある大会。市内を選手達が疾走します。

●開催日 平成31年1月13日（日）

開会式 午前8時15分 逗子市立体育館（逗子アリーナ）

スタート 午前9時00分 池子の森自然公園400mトラック

ゴール 午前10時26分頃 第一運動公園内テニスコート側駐車場横通路

閉会式 午前11時45分頃 逗子市立体育館（逗子アリーナ）

参加予定チーム数 44チーム（地域対抗13チーム、団体対抗31チーム）

●市内全域を一周するコースに戻ります。

神武寺トンネルが開通し、2年間走ることができなかった池子、山の根地域も駆け抜ける市内全域を一周する6区間28.2kmのコースが復活します。コース図参照。

選手が安全に走れるように大会コースの道路を順次最大15分程度の車両交通規制を行います。

●池子の森自然公園400mトラックをスタート

平成27年に開園した池子の森自然公園。今年は園内の400mトラックをスタート地点として開催します。

●リオパラリンピック出場の円尾敦子選手が走ります。

リオパラリンピック・パラトライアスロン競技に出場した円尾敦子（まるおあつこ）選手が、市役所チームの第1走者として参加します。昨年9月の世界選手権にも出場し、8位入賞した円尾選手。東京2020パラリンピックでの活躍が期待されています。

パラスポーツの選手が駅伝を走ることは珍しいことです。沿道の観客はもちろん、一緒に走るランナーにもパラスポーツを身近に感じていただきたいです。

伴走者〔脇真由美（わきまゆみ）さん〕が声で「50m先、右90度ターン」等と案内する技術や、その案内のとおり走る選手の研ぎ澄まされた感覚と一緒に体験してもらいたいと思います。

【付属資料】

資料1：コース図

資料2：開催要項

本件に関するお問い合わせ先：

市民協働部文化スポーツ課 翁川・土屋

電話 046-873-1111 内線 276・277